

長柄小だより

考えて行動できる子
～自立・創造
しなやかな心～

令和5年度 第11号
2023年 9月 1日
葉山町立長柄小学校
校長 長谷川 泰子
TEL 046-875-6860

今日から2学期。学校にはにぎやかな声が戻ってきます。皆さんはどんな夏休みを過ごしたでしょうか。きっと各教室でいろいろなお話が弾むことでしょう。

学校は休み中にいろいろな方々に整備をしていただく期間でもあります。町のシルバーの方々为学校の草刈りをしてくださいました。先生たちは中庭の池の清掃をしました。業者による廊下清掃も入り、ピカピカになった状態で今日を迎えています。今年の残暑の厳しさにより登下校時の暑さがまだまだ心配ではありますが、子どもたちが2学期も元気に過ごしていけるよう、教職員一同、精一杯努めてまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様、ご理解ご協力をお願いいたします。



さて、学校の職員にうれしいお知らせがありましたのでご紹介させていただきます。

祝 お誕生

おひさま担任

先生

無事に男の子をご出産されました

祝 ご結婚

6年2組担任

9月から

先生になり

欠席連絡はココーをご利用ください

今までの安心メールから、COCOO(ココー)というシステムに変わりました。

今後は学校からのメール、長柄小だより、保健室だより、給食だよりについてはメール配信にします。

紙面でのお便りをご希望する方は担任へお申し出ください。学年だより、学級だよりについては子どもたちも読んで確かめますので、従来通り印刷をして配布いたします。

このシステムによって、学校は欠席連絡を24時間スマホやPCから(電話でも可)受け付けられるようになります。欠席する当日の朝は8:20までにココーでお知らせください。

なお、家事都合でお休みをされる場合は「事故欠席」をお選びください。

先生たちも夏休み

ある日の昼休み・・・
すいか割りを楽しみました。

先生たちもちょっと
ひと息、夏休みです



私の夏休み 被災地を訪れて思うこと ～生きる力～

今日9月1日は防災の日です。1923年、ちょうど100年前の今日、マグニチュード7.9の関東大震災がおきました。死者・行方不明者10万人以上という近代日本においては首都圏を襲った大規模な震災です。私は小さい頃からよくこの地震の話祖母から聞かされました。当時横浜に住んでいた祖母は、火事で一面真っ赤だったと繰り返し話をし、「地震がきたら必ず火を消さない」と何度も何度も言われたものです。まだ、子どもだった祖母にとっては、大人になって経験した戦争の空襲よりも、この地震の火事が怖かったとよく話していました。

1995年 阪神淡路大震災、2011年東日本大震災と大きな被害の出た震災は大人の私たちにも記憶に残る大震災ですが、実際に私自身が経験したわけではなく、ニュースや経験者の話から推測するに過ぎないものです。

この夏、私は陸前高田市に行ってきました。「奇跡の一本松」の周りは防波堤と一面を芝生に覆われたきれいな「高田松原津波復興記念公園」になっていました。人々は高台に移り住み、海に近い広大な土地は公共施設あるいは商業施設が点在するところでした。復興といっても元の街並みとはかけ離れた景色だそうです。陸前高田の復興に尽力した方々とお話をする機会があり多くのことを学びました。「周りの人のために」という想いと「何も無いところから新しいものを創りだそう」という強い意志と創造力によって陸前高田市は復興の道を歩んでいることを知りました。「生きる力」はまさしくここにあると感じました。この先何が起こるかわからない社会の中で子どもたちが獲得するべき力は「人とつながろうとする力」と「創造力」なのだと改めて感じました。



9月の リラックスルーム懇談会 cafe

9月15日(金)16:00～
2階 リラックスルームにて
どなたでもどうぞ

リラックスルームの先生

月・火・金 先生 火・木 先生 水 先生

リラックスルームのボランティアの皆様

さん	さん	さん
さん	さん	さん
さん	さん	さん